

## ご 挨拶

東京農業大学 応用生物科学部 栄養科学科 教授  
本間 和宏

第 33 回日本母乳哺育学会・学術集会を東京農業大学世田谷キャンパスにて開催させて頂くことと相成りました。本学会の運営にご尽力頂いた故財満耕二先生のもとで 1992 年の第 7 回研究会以来の開催となります。当時は 10 時開始の 17 時閉会の 1 日開催でした。口頭発表と特別講演で構成されました。当時と比べますと 2 日間の開催となり、初日の午前中には勉強会、学術集会では、招聘講演、シンポジウムなど多彩になりました。

本学術集会では「赤ちゃんからひもとく母乳栄養」を開催テーマとしました。母乳栄養は、栄養学的に優れているだけでなく、心の発達、赤ちゃんとお母さんとのスキンシップを深める重要な要因となっています。平成 27 年度の乳幼児栄養調査では、授乳期の栄養方法において、10 年前に比べ母乳栄養の割合が増加しており、出産後 1 年未満の母親においても就業しながら母乳育児を行っている割合が増加しておりました。現在、女性の社会進出が推進されていますが、仕事をしながら母乳育児を行うことに対しては、まだ環境が十分ではありません。しかし母乳栄養に対する認識・意識については、妊娠中から約 6 割の母親が母乳育児を行いたいと望んでいることがわかります。

今回の学術集会では、栄養学的な観点を盛り込んだ母乳育児支援について、活発な意見交換により母乳育児に対する意識、見識を高める場になるように企画しています。シンポジウムや招聘講演、基調講演などこれから母乳哺育を学ぼうとする方々にも興味をもって頂けるような内容で準備しました。皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げます。



# 日本母乳哺育学会 勉強会

**日時：2019年2月17日（日） 10：00～16：00**  
**場所：四谷ルークホール**

## テーマ：母乳育児はなぜ大切なのか

児童虐待、引きこもり、いじめなど、子供を取り巻く環境が悪化してきています。その根底にあるのは乳児期、特に新生児の愛着形成の崩壊によるところが大きいのです。その打開策として最も大きな役割を担っているのが母乳育児であると考えられます。母乳を与えることを単なる母乳栄養と考えるのではなく、子供を育てる育児の観点から母乳育児を考えます。その時に、大切なのは母子早期接触、生後早期の頻回授乳であり母子同室を行うことでもあります。

午前中の基調講演では母乳育児はなぜ大切なのかを産婦人科医、小児科医の立場から話していただきます。

午後は午前中の基調講演を基に入院中から退院後（2週間健診）の母乳育児支援をどのように進めていくについてシンポジウムを行います。

1. 母子早期接触、母子同室、頻回授乳 — 助産師
2. 新生児の体重減少と補足 — 新生児科医
3. 母乳育児を行っている母親のケア — 助産師
4. 授乳が難しい母親への支援 — 助産師、産婦人科医

参加者の皆様と議論を深められれば幸いです。お忙しい時期ですがふるってご参加下さい。

詳細および申し込み方法は、9月本学会学術集会時以降の学会ホームページをご参照ください。

第21回 日本母乳哺育学会主催勉強会 実行委員長  
宇津野医院  
宇津野 博

## 目次 -INDEX-

第33回日本母乳哺育学会・学術集会のご案内	1
会場へのアクセス	2
会場案内図	4
学術集会参加者の皆様へ	5
演者・座長の方へのご案内	9
プログラム一覧	12
プログラム	13
会長講演	19
招聘講演	21
シンポジウム	23
ワークショップ	31
教育委員会主催勉強会	37
ランチョンセミナー	45
一般公開講座	49
情報提供	51
一般演題（口演）9月15日（土）	53
一般演題（口演）9月16日（日）	59
一般演題（示説）9月16日（日）	65
企業広告	71
協賛・共催・寄付・後援・Kick Off Lunch 開催金提供一覧	77

## 第 33 回日本母乳哺育学会・学術集会のご案内

- 会 長 本間 和宏（東京農業大学応用生物科学部栄養科学科 教授）
- 会 期 平成 30 年 9 月 15 日（土）・16 日（日）
- 会 費 正会員 10,000 円 非会員 12,000 円 学生無料（学生証提示）
- 会 場 東京農業大学 世田谷キャンパス 1 号館 1 階  
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1 TEL 03-5477-2547
- 評議員会 平成 30 年 9 月 15 日（土） 12：00～13：30  
東京農業大学 1 号館 113 教室
- 母乳育児支援連絡協議会オンラインミーティング  
平成 30 年 9 月 15 日（土） 13：30～14：30  
東京農業大学 1 号館 225 教室
- 会員総会 平成 30 年 9 月 15 日（土） 17：00～17：30  
東京農業大学 1 号館 141 教室
- 懇親会 平成 30 年 9 月 15 日（土） 17：45～  
東京農業大学 1 号館 6 階 多目的ホール 参加費 5,000 円

第 33 回日本母乳哺育学会・学術集會事務局  
東京農業大学 栄養科学科 臨床栄養学研究室  
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1  
TEL/FAX：03-5477-2547  
E-mail：bonyu33@nodai.ac.jp  
学術集會 HP：http://bonyu33.umin.jp/

# プログラム一覧

## 第33回 日本母乳哺育学会学術集会 日程表 メインテーマ：赤ちゃんからひもとく母乳栄養

会期：平成30(2018)年9月15日(土)～16日(日)  
会場：東京農業大学 世田谷キャンパス

1日目【9月15日 土曜日】		2日目【9月16日 日曜日】	
8:00			
8:15			
8:30	8:00～ 受付開始		
8:45		8:30～ 受付開始	
9:00	8:55～9:00 開会の辞 【教育委員会主催勉強会】		【一般演題】 示説 P-1～P-4
9:15	「乳児期早期の母乳哺育と体重増加」	9:00～ 9:40	座長：吉野和男（吉野産婦人科医院）
9:30	【基調講演】 「DOHaD説について」		
9:45	演者：山城雄一郎（順天堂大学） 座長：松田恭寿（まつだこどもクリニック）		
10:00			【一般演題】 口演 O-5～O-8
10:15	【シンポジウム】 「鳥根県出雲市での一地域における母乳育児支援の取り組みの成果と 吉野産婦人科医院での成果について。」	9:45～ 10:35	座長：黒川賀重（黒川産婦人科医院） 井村真澄（日本赤十字看護大学）
10:30	9:00～ 12:00		
10:45	演者：吉野和男（吉野産婦人科医院） 「産後ケアセンターから見えてくる母乳育児支援」		
11:00	演者：永森久美子（世田谷区立産後ケアセンター） 「総合病院小児科での母乳育児支援の取り組みについて」		
11:15	演者：龜山千里（土浦協同病院小児科） 「個人病院はあるが、BFHの認定を受けている医院での 母乳育児支援の取り組みについて」	10:45～ 11:45	【招聘講演】 「いま、ここに注目!! 食材パワーの源“フードファクター”」 演者：阿部尚樹（東京農業大学） 座長：本間和宏（東京農業大学）
11:30	演者：野尻晶子（宇津野医院） 総合討論		
11:45	座長：片山暢子（湘南鎌倉病院） 杉野由佳（聖隷浜松病院）		
12:00			【ランチョンセミナー】 「サイトメガロウイルスの母子感染」
12:15	【Kick Off Lunch】	12:00～ 13:00	演者：水野克己（昭和大学医学部小児科学講座） 座長：関和男（横浜市立大学附属市民総合医療センター） 共催：株式会社シノテスト
12:30			
12:45	12:05～ 13:30		
13:00	昼食（300名様に無料でご提供）を摂りながらご自由に 会員相互の親睦、意見交換を行う場です。 昼食（サンドイッチ、おにぎり）を配布いたします。		
13:15	別室：評議員会・理事会（90分）		
13:30			【ワークショップ】 「母乳育児の時の黄疸管理 ～黄疸の治療基準をどの程度守っていますか～」 「母乳育児を支援するための新生児黄疸の知識～世界共通の課題、治療基準～」
13:45	【シンポジウムⅠ】 「母乳と健康」	13:10～ 14:40	演者：片山義規（高槻病院） 「新生児黄疸の成因と治療、当院での管理」 演者：村川哲郎（昭和大学横浜市北部病院） 「当院における黄疸治療中の母乳育児支援」 演者：土居暁（谷口病院） 座長：石井廣重（石井第一産科婦人科クリニック） 早川有子（群馬バース大学）
14:00	【基調講演】 「母乳の成分-最近の話題-」		
14:15	演者：清水誠（東京農業大学）		
14:30	【シンポジウム】 「腸内細菌とビフィズス菌、母乳が乳児腸管に棲むビフィズス菌の種類を選択している」		
14:45	演者：勝又紀子（森永乳業株式会社） 「乳酸菌を用いたワクチンデリバリー技術の開発」	14:45～ 14:55	次期会長挨拶 閉会の辞(表彰含む)
15:00	演者：梶川揚申（東京農業大学） 「ロタウイルスワクチンと母乳栄養」		
15:15	演者：沖津祥子（日本大学） 座長：牛島廣治（日本大学） 座長：本間和宏（東京農業大学）		
15:30			【一般公開講座】 「母乳育児支援におけるエモーショナルサポート」 演者：橋本武夫（社会福祉法人若楠・若楠児童発達支援センター） 座長：松田恭寿（まつだこどもクリニック）
15:45	15:30～ 15:50	15:00～ 16:00	
16:00	【会長講演】 「赤ちゃんからひもとく母乳栄養 -日本人の食事摂取基準-」		
16:15	演者：本間和宏（東京農業大学） 座長：吉尾博之（社会福祉法人旭川荘療育・医療センター）		
16:30	【情報提供】 「10か条の改定と母乳育児の行方」		
16:45	演者：平林円（大阪市立十三市民病院） 座長：石井廣重（石井第一産科婦人科クリニック）		
17:00	【一般演題】 口演 O-1～O-4		
17:15	16:20～ 17:10		座長：宮沢篤生（昭和大学医学部小児科学講座） 北村知宏（神栖済生会病院小児科）
17:30	17:10～ 17:40		日本母乳哺育学会総会
17:45			
18:00	17:45～		懇親会（6F多目的ホール）

## プログラム 1日目：9月15日（土）

8：00～ 受付

8：55～ 9：00 開会の辞

9：00～12：00 教育委員会主催勉強会

「乳児期早期の母乳哺育と体重増加」

「DOHaD 説について」

山城雄一郎（順天堂大学）

座長：松田恭寿（まつだこどもクリニック）

「島根県出雲市での一地域における母乳育児支援の取り組みの成果と

吉野産婦人科医院での成果について」

吉野和男（吉野産婦人科医院）

「産後ケアセンターから見えてくる母乳育児支援」

永森久美子（世田谷区立産後ケアセンター）

「総合病院小児科での母乳育児支援の取り組みについて」

龜山千里（土浦協同病院小児科）

「個人病院はあるが、BFH の認定を受けている医院での母乳育児支援の取り組みについて」

野尻晶子（宇津野医院）

総合討論

座長：片山暢子（湘南鎌倉病院）

杉野由佳（聖隷浜松病院）

12：00～12：05 休憩

12：05～13：30 Kick Off Lunch

13：30～13：40 休憩

（12：00～13：30 評議員会・理事会 113 教室）

13:40~15:25 シンポジウム

「母乳と健康」

基調講演

「母乳の成分-最近の話題」

清水 誠 (東京農業大学)

「腸内細菌とビフィズス菌、母乳が乳児腸管に棲むビフィズス菌の種類を選択している」

勝又紀子 (森永乳業株式会社)

「乳酸菌を用いたワクチンデリバリー技術の開発」

梶川揚申 (東京農業大学)

「ロタウイルスワクチンと母乳栄養」

沖津祥子 (日本大学)

総合討論

座長: 牛島廣治 (日本大学)

本間和宏 (東京農業大学)

15:25~15:30 休憩

15:30~15:50 会長講演

「赤ちゃんからひもとく母乳栄養 -日本人の食事摂取基準-」

本間和宏 (東京農業大学)

座長: 吉尾博之 (社会福祉法人旭川荘療育・医療センター)

15:50~15:55 休憩

15:55~16:15 情報提供

「10か条の改定と母乳育児の行方」

平林 円 (大阪市立十三市民病院)

座長: 石井廣重 (石井第一産科婦人科クリニック)

16 : 15 ~ 16 : 20 休憩

16 : 20 ~ 17 : 10 一般演題 (口演)

O-1 : 「母乳の低温殺菌処理前後の成分変化について」

岩佐太一郎 (東京農業大学)

O-2 : 「The first 1,000 days: Methods to improve the early initiation of breastfeeding and breastmilk nutrition to prevent neonatal mortality and stunting in the Lao PDR」

**奨励賞受賞**

Helen Catton (Save the Children International, Lao PDR)

O-3 : 「介入方法を変えることにより母乳育児の成功を見た症例報告

搾乳、補足、ゴムの乳首」

山田恒世 (石井第一産科婦人科クリニック)

O-4 : 「母乳準備クラスを受講する妊婦の思いと妊娠中からの母乳育児支援」

本間里沙 (国家公務員共済組合連合会東北公済病院)

座長 : 宮沢篤生 (昭和大学医学部小児科学講座)

北村知宏 (神栖済生会病院小児科)

17 : 10 ~ 17 : 40 日本母乳哺育学会総会

17 : 45 ~ 懇親会 1号館 6階 多目的ホール

## プログラム 2日目 9月16日(日)

8:30～ 受付

9:00～ 9:40 一般演題(示説)

P-1:「冷凍温度の違いが母乳中の細胞に与える影響」

若菜真実(東京農業大学)

P-2:「妊婦の母乳育児についての意識調査 ー母性のスイッチについてー」

松田恭寿(まつだこどもクリニック)

P-3:「母乳の低温殺菌処理前後における脂肪酸組成の解析」

白井智美(東京農業大学)

P-4:「真空凍結乾燥法を用いた人乳による母乳強化物質の作成」

**奨励賞受賞**

櫻井基一郎(昭和大学江東豊洲病院)

座長:吉野和男(吉野産婦人科医院)

9:40～ 9:45 休憩

9:45～10:35 一般演題(口演)

O-5:「生後24時間以内の授乳回数が母乳育児に与える影響」

依田 卓(南東北総合病院)

O-6:「臨床現場における母乳中亜鉛濃度測定法としての比色法の有用性」

**奨励賞受賞**

若菜宣明(東京農業大学)

O-7:「乳児発育曲線の比較検討～どの曲線を用いて評価する?～」

奥起久子(地域医療振興協会 東京北医療センター小児科)

O-8:「過飲症候群の現状と対応」

橋本武夫(社会福祉法人若楠・児童発達支援センター)

座長:黒川賀重(黒川産婦人科医院)

井村真澄(日本赤十字看護大学)

10:35~10:45 休憩

10:45~11:45 招聘講演

「いま、ここに注目!!食材パワーの源 “フードファクター”」

阿部尚樹 (東京農業大学)

座長: 本間和宏 (東京農業大学)

11:45~12:00 休憩

12:00~13:00 ランチョンセミナー

「サイトメガロウイルスの母子感染について」

水野克己 (昭和大学医学部小児科学講座)

座長: 関 和男 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

共催: 株式会社シノテスト

13:00~13:10 休憩

13:10~14:40 ワークショップ

「母乳育児の時の黄疸管理~黄疸の治療基準をどの程度守っていますか」

基調講演

「母乳育児を支援するための新生児黄疸の知識~世界共通の課題、治療基準~」

片山義規 (高槻病院)

「新生児黄疸の成因と治療、当院での管理」

村川哲郎 (昭和大学横浜市北部病院)

「当院における黄疸治療中の母乳育児支援」

土居 暁 (谷口病院)

座長: 石井廣重 (石井第一産婦人科クリニック)

早川有子 (群馬パース大学)

14 : 40～14 : 45 休憩

14 : 45～14 : 55 次期会長挨拶 閉会の辞（表彰式）

15 : 00～16 : 00 市民公開講座

「母乳育児支援におけるエモーショナルサポート」

橋本武夫（社会福祉法人若楠・若楠児童発達支援センター）

座長：松田恭寿（まつだこどもクリニック）